

| | | | |
|-----------------|---|--------------------------|--------|
| 授業科目名 (英文表記) | 地域課題へのむきあい方 (Methodologies and Works for Solving/Treating Regional Problems) | | |
| 単位数 | 2 (学部生のみ) | 授業形態 | 講義 |
| 担当教員 | 藤田 和史、西川 一弘、佐藤 祐介 | | |
| 開講 | 岸和田サテライト | 区分 | 学部開放科目 |
| 実施日・時間 | 第1回 11月25日(土) 13:00~16:40 | 第5回 1月6日(土) 13:00~16:20 | |
| | 第2回 12月2日(土) 13:00~16:20 | 第6回 1月20日(土) 13:00~16:20 | |
| | 第3回 12月9日(土) 13:00~16:20 | 第7回 1月27日(土) 13:00~16:20 | |
| | 第4回 12月16日(土) 13:00~16:20 | | |

【授業のねらい・概要】

現在、地域社会においては、課題が山積しています。それらの課題に対し、大学という知的資源は、課題の改善／解決を目指す様々な実践を展開しています。この授業では、それらを紹介し、それを学ぶことを通じて、地域の課題へのむきあい方(方法論・過程)について、グループワークを通じて修得することを目指します。

【授業計画】

- 第1回 地域課題とむきあうための方法と心得 (佐藤)
…地域課題を考えるために必要となる方法論・作法について学びます
- 第2・3回 「地方創生」を多角的に考える (西川)
…地方都市の現状・まち論を素材として、地方創生の課題を考察します
- 第4・5回 「水鉄砲」問題にみる大学と地域の関係 (藤田)
…新聞のコラムを素材に、大学が地域で行う「実践」のあり方を考えます
- 第6回 岸和田の地域課題を考える (全教員)
…岸和田・泉州地域が抱える課題を考えるグループワークを行います
- 第7回 グループワーク発表 (全教員)
…グループごとに課題の改善／解決方法について報告してもらいます

【到達目標】

適切な方法・手順・作法に則って、地域が抱える課題の改善／解決に取り組むことができる。

【成績評価方法】

グループワークおよび個人レポートにより評価します。

【教科書】

特に定めません。

【参考書】

適宜紹介します。

【履修上の注意・メッセージ】

岸和田サテライトでの開講です。地元の方々とともに学びます。積極的な参加・取り組みを期待します。

【受講を推薦する関連科目】

わかやま学群科目、わかやま未来学副専攻科目群

【授業時間外学習の指示】

本授業の授業計画に沿って、準備学習と復習を行ってください。さらに、授業内容に関連する課題に関する調査・考察を含めて、毎回の授業ごとに自主的学習を求めます。